

[学習支援 個別指導]

勉強は、スポーツと同様に<やりきる力>を育てます

力を合わせて<考える子>を育てます

♣ 一人ひとり、それぞれの力に合う学習支援をします。

◆**迷路あそび** 文字を書く前段階の学習です。鉛筆をしっかり握り 宝さがしのような楽しい迷路をたどりながら、ゴールに到着したときの喜びを味わいつつ、ひらがなの線の筆記につないでいきます。

◆**ジグソーパズル** 簡単な3ピースから始めます。出来上がりをイメージしながら完成にむかう**根気**を養い、できたときの**喜び、達成感**を味わいます。手先の運動を通して日常の細かな動作の向上を図ります。

◆**ひらがな・カタカナ・漢字・数字** まずは点で書かれた文字・数字をなぞることから始め、迷いやすい文字・数字はことさら大きく何度も書くなど、基本を丁寧に練習し、「迷い」を「できた」に変えていきます

◆**お金の計算** 一の位、十の位、百の位・・・数字と、一円、十円、百円という暮らしの中のお金。社会生活の中で必要なお金の計算を、実際の貨幣と、ビニールコーティングした大きな紙のお金で繰り返し練習します。この練習は、おやつの時間にも応用して、こどもたちは、それぞれ紙の硬貨でお菓子を買ひ、おつりをもらい、おいしく頂いています。

◆**宿題からの発展** 学校の宿題を仕上げ、そこからさらに知識を広げます。

<T>「この問題は、間違える子が多いけど、〇〇さんはどこを間違えると思う？」

<S>「・・・やけど、うーん、・・・かな」

〈T〉「〇〇さんが先生になって、これに似た問題を作ってくれる？」

〈S〉「ええよ！」

これはほんの一例ですが、

個別の学習支援は、

わからない→かんがえよう、

めんどくさい→やってみよう

に変え、コミュニケーション能力をもつけてくれるのです。